

1. 次の英文を和訳せよ。

This paper examines the Japanese economy in the 1990s, a decade of economic stagnation. We find that the problem is not a breakdown of the financial system, as corporations large and small were able to find financing for investments. There is no evidence of profitable investment opportunities not being exploited due to lack of access to capital markets. The problem then and today is a low productivity growth rate. Growth theory, treating TFP as exogenous, accounts well for the Japanese lost decade of growth. We think that research effort should be focused on what policy changes will allow productivity to again grow rapidly.

(Hayashi, F. and E. Prescott, 2002, Japan in the 1990s: A lost decade, *Review of Economic Dynamics* vol.5, p.206.)

※注：TFP: 全要素生産性 (total factor productivity)

2. いま、ある1つの財を生産する独占企業があり、その(総)費用関数が

$$TC=34+5y+2y^2$$

ただし、 y は生産量(単位：1万個)

と表されるとする。そして、市場におけるこの財の需要関数は、

$$y=50-2p$$

ただし、 p はこの財の価格

この企業が利潤最大化行動をとるとき、下記の(1)~(7)について答えよ。以上の全ての変数は、負の値をとることはない。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと(きれいに書いていなくてもよい)。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。

- (1) この独占企業の限界費用関数を数式で表せ(図示する必要はない)。
- (2) この独占企業の限界収入関数を数式で表せ(図示する必要はない)。
- (3) この独占企業が生産する財の市場における均衡需給量(y)はいくらになるかを答えよ。
- (4) この独占企業が生産する財の市場における均衡価格(p)はいくらになるかを答えよ。
- (5) この独占市場での均衡において、需要の価格弾力性(の絶対値)はいくらになるかを答えよ。
- (6) この独占市場での均衡において、独占度はいくらになるかを答えよ。
- (7) この独占市場において、需要関数に変化して、需要の価格弾力性がより非弾力的な方向に変化したとき、利潤を最大化したい独占企業はどうすべきか、その理由も含めて答えよ。

3. 次のマクロ経済学に関する①～⑤の記述について、正しい場合は○、間違っている場合には×をつけて答えよ。また、誤っている×の記述について、その理由を簡単に答えよ。

- ① 45度線モデルにおいて、均衡予算乗数は1でない場合がある。
- ② 民間投資が利率の減少関数となるのは、企業が利潤最大化行動を取るからである。
- ③ 貨幣の取引需要が小さく、利率が高いならば、貨幣の流通速度が低下する。
- ④ IS-LMモデルにおいて、「流動性のわな」に陥っている状況では、マネーサプライを増加させても利率は低下しない。
- ⑤ IS-LMモデルにおいて、貨幣需要が突然増加したとき、GDPと利率を変化前と同水準に維持するには、貨幣供給を増やしたり所得税率を引き下げたりするとよい。

4. <この問題は、時間に余裕がある場合に限り解答してもよい；解答しないからといって減点にはしない>

ある閉鎖経済（輸出入がない経済）において、消費関数が

$$C=250+0.75(Y-T)$$

ただし、C: 民間最終消費支出、Y: GDP、T: 政府が課す租税

と表され、投資関数が、

$$I=512-r$$

ただし、I: 投資（固定資本形成）、r: 利率（単位：%）

と表され、貨幣需要関数が

$$L=Y-4r$$

ただし、L: 実質貨幣需要

と表されるとする。政府は、経済主体に租税（T）を課して、政府支出（G）を行う（詳細は各問にて詳述）。また、中央銀行は、名目貨幣供給を（ちょうど貨幣需要と等しくなるように）2500だけ行ったとする。物価水準は1とする。このとき、下記の(1)～(3)について答えよ。

(1) 政府支出（G）を含むIS曲線とLM曲線の式を、「 $r=\dots$ 」の形になるようにそれぞれ示せ（式だけ示せばよく、図示は不要）。

(2) 政府が所得税のみを、

$$T=Y/3$$

となるように課税して、政府支出を500だけ行ったとする。このとき、マクロ経済において実現するGDPの水準はいくらになるかを答えよ。

(3) (2)の状況で、政府の租税収入はいくらになるか答えよ。そして、この状況で政府の財政収支（ $T-G$ ）は赤字か黒字かを答えよ。

※注意：答案用紙には、途中の計算過程も残しておくこと（きれいに書いていなくてもよい）。正解と異なっていた場合には、計算過程の内容が重要になる。